

謹賀新年

今年も南街をはじめ、市民の活
発な地域活動を中心にお伝え
していきます。取材候補の情報
など、お寄せください。

地域の風 50

東大和市の市民の音楽活動の先
駆者でもある、カリヨン・ミュー
ジックスタジオの丸山敏夫先生
にお話を伺いました。

*活動の経過を教えてください。

東大和市立第一中学校に赴任
した際、眠っている楽器がある
ので吹奏楽をやるよう勧められ
ました。専門ではなかったけれ
ど他地域の学校へ行っては指導
法を学びました。本市で中学校
吹奏楽が盛んになった最初で
す。吹奏楽の市民権を得ようと、
市の行事に積極的に参加しまし
た。3年後に三中の吹奏楽部立
ち上げのため楽器の選定やら奔
走しました。

*合唱団の歴史

当時は全国的に学校行事とし
て合唱コンクールが広まりかけ
ていた頃でした。そんな中PT
Aでも合唱をしたいとの声があ
り、発表の場が無かったため、市
内の合唱団等と呼びかけ、中央
公民館開館翌年に「市民音楽祭」

東大和市の吹奏楽・合唱活動の先駆者

を創設しました。それも今年45
回を迎え23団体が参加しまし
た。更には女声コーラスばかり
でなく混声もやりたいという声
が広がり、「東大和混声合唱団」
を作り多い時は50名を超える
団員数でした。一度東大和市を
離れていましたが、ハミングホ
ールの落成前年に四中の校長と
して戻ってきました。多くの音
楽仲間がこけら落としに「第九」
を歌いたいという話になり実行
委員長を仰せつかり、指揮者や
オーケストラの手配等奔走した
ものです。

*カリヨンへの思い

音楽を奏でられる鐘のこと
をラテン語では「カンパネラ」、
フランス語で「カリヨン」と言
います。ピアニスト阿部佳代子
さんの提案で命名しました。歌
がすごく好きなので歌声喫茶
みたいなものができたら、また
東大和の音楽好きが気楽に集
うたまり場になったらいいな

音楽好きが集まれる広場カリヨンを運営

あとスタジオ兼喫茶室を始め
ました。歌声活動は公民館でも
う20年以上前からやっています。
その経験を学んだ人達も市
内数か所で活動しているよう
です。

カリヨンにいらっしやる方々
の多くが年配者なので、ご高
齢者が安心して過ごせる場所を
NPOにもしてみたいような気
もしています。毎月何回か歌声
喫茶しているので覗いてくださ
い。散歩がてら珈琲を飲みに来
る気持で立ち寄って欲しいと思
っています。

※編集委員との懐かしい話で
盛り上がりました。マスクなし
で早く歌えるようになるとい
いですね。
(小林)





前号に引き続き商店街アート事業、富士見通り商栄会「にゃんがいい」アートプロジェクトを取り上げ、アート制作中(10/26インタビュー時)の武蔵野美術大学柴田花鈴さん(写真右側)と竹田晴香さん(写真左側)にお話を伺いました。

～親切で、明るくあったかい商店街～ 学生の思いで描いた「ねこアート通り」

商栄会のアート事業に参加した動機は、2人とも実家で猫を飼っていて好きだったからです。2人とも空間演出デザイン学科で勉強し、友達同士です。担当することになったアートは、二小横のポケットパークのプランター。それとマルヤマ衣料ショップさんです。

マッチングとなったお店を選んだ理由は、私達がやるしかないと思ったからです。

制作過程での苦労は、ポケットパークのプランターから制作を始めましたが、炎天下の作業だった為、とても厳しかったことです。

また、プランターの側面がでこぼこしているので、ペンキを塗るのに苦労しました。雨が途中で降ってきた時はペンキが流れてしまい、最初から塗り直した為、大変でした。作業中に小・中学生から話しかけられ、作業が予定通り進まないこともありましたが、コミュニケーションがとれてとても嬉しかったです。

マルヤマ衣料ショップさんの方は、まだ制作にかかっていませんが、文字を入れて招き猫の

デザインもよいかと思います(10/26時)。

作品のどこに注目してほしいかは、ポケットパークのデザインは「ねこと宇宙と公園」をテーマにしました。ベンチに腰かけて絵を見ているいろと想像してほしいです。物語を表現しているところも注目してほしいです。



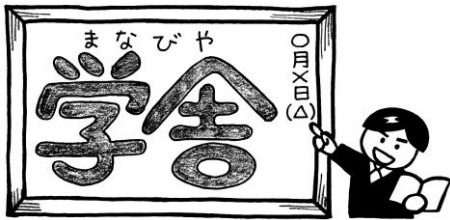
活動を通して感じたことは、ご飯が美味しいお店が多いことや商店街の人達が優しく、親切ということです。

また、お店の外壁や公園をデザインすることは1人では難しいので、今回のプロジェクトに参加し、経験できて良かったです。このような経験をしたことで、自信に繋がりました。様々な人と接し、学ぶことも多くありました。他の場所でもやってみたいです。

東大和市の印象や気づいたことは、きれいな街で昔からの建物があり落ち着くということです。明るく温かい商店街だと思います。

取材中、2人とも自信に満ちた顔で、楽しそうに話して下さいました。

学生さん達がこの事業を通して得た自信と人との出会いの経験を大切に思っ目標に向かって進むことを願っています。富士見通り商栄会が点在するねこアートで明るいメルヘン通りになるでしょう。楽しみです。(目黒)



今年度は、公民館保育室開設 40 周年です。南街公民館保育室を考える会発足からは 25 年、マニュアルの「はじめましてぶらんこ」発行からは、20 年です。元会員の山崎喜美子さんにお話しをうかがいました。

『公民館保育室利用について』

平成 7 年度中央公民館保育付講座「女性講座・親子の暮らしを見つめて」、南街公民館自主グループ「手作り絵本サークルいろえんぴつ」に参加しました。

『南街公民館保育室を考える会南街の歴史』

平成 9 年度 4 月、グループの利用人数が減り、保育料の負担が増えました。中央公民館で合同保育をしていると聞き、話し合いたいと南街の保育付グループと連絡を取り、見学をしました。中央公民館・上北台公民館でも「保育室を考える会」があり、色々お話を伺うことが出来、刺激を受けました。

合同保育の話し合いのため、各グループの活動以外の時間で集まる時には、子ども達もいる中で話し合いになりました。グループが一緒に集まる事の必要性から「南街公民館保育室の会ぶらんこ（のち保育室を考える会南街）」を発足しました。保育者の賃金を公費で手当てして欲しいと要望書を提出しました。

『南街公民館保育室を考える会南街しおり』

保育室利用者は、1～3 年のサイクルで変わります。引き継ぐことが多く、共通のものを作成しておかないと伝えきれず、大変でした。そこでぶらんこのしおり「はじめましてぶらんこ」を発行しました。

『保育室を考える会南街』の活動で得たもの

自主グループ入会当初は、自分達の趣味だけ楽しんでいればいいと思っていました。会員の減少でグループ同士横の連絡が必要となり、集まってみると、合同保育の協力だけでなく、会員勧誘の工夫の情報交換等もできました。

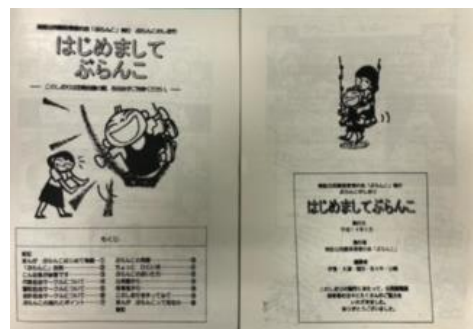
他館の公民館の利用者との話の中では、保育室に関する要望書も、各館別でなく、中央・南街・上北台の 3 館で合同で出せるといいねと話が膨らんできました。自主グループ以外の方たちとの信頼関係を築くことが出来ました。

困った時には話し合えばいいと体験で身に着けました。中央公民館の考える会に参加した時、お母さんたちが会議をしていることに人生最大のカルチャーショックを受けました。「公民館で学んだことは地域に返す」という公民館論にも出会えました。

身近なメンバーが働き始めた時には、将来の人生の選択肢の広がりを感じました。

『今後の公民館保育室を考える会南街』について思っていることは？

現在、南街公民館で活動している保育室付きグループの「おうちモンテッソーリの会」の学んでいる内容は、保育室での子どもの育て方に通じるものがあります。人生では嫌なことにも出会いますが、乗り越えていく力を身に着けられるよう、親・保育者・職員が連携して子どもの育ちを支えます。ぜひ子育て中の方に公民館の保育付き「自主グループ」や「公民館主催講座」に参加していただき、保育室での学びと合わせ、親子共に、地域で楽しく学び、成長していただきたいです。



南街公民館からのお知らせ

「南街公民館活動グループによる展示&発表会」



【発表】は、令和5年3月11日(土)～12日(日)の2日間です。

※プログラムは変更になることがあります。後日ポスター等でもお知らせします。

	時間	発表グループ		時間	発表グループ
3月11日(土)	10:00	開会あいさつ	3月12日(日)	11:00 ～	朗読 びたみんR
	11:10 ～ 12:00	やさしいハーモニカ・あじさい &ピアノ演奏		11:50 ～ 12:50	東大和日本語の会
	13:10 ～ 14:00	吟詠教室		14:00 ～ 14:50	東大和市日本舞踊連盟(南街)
	14:10 ～ 16:00	仲好会&歌謡三津和会 合同		15:00 ～ 15:50	女声合唱団かざみ
			15:50	閉会あいさつ	



【展示】は、以下の期間、2階ロビーや204学習室で展示します。

- 3月 4日(土)～9日(木) 地方財政の会
- 3月 11日(土)～12日(日) 絵画サークル 蓼一絵、陶芸盆友会、東大和市盆友会
絵画クラブ
- 3月 15日(水)～19日(日) PCクラブ遊友会、アトリエこんべいとう
- 3月 22日(水)～26日(日) 東大和街グルメ研究発信の会



昨年度は、コロナ禍でしたが、小規模ながら参加グループのできる範囲で「まつり」的なものを実施したいと、利用者連絡会主催で「展示&発表会」を開催しました。

今年度も、引き続き模擬店等はなく、十分な感染防止対策を講じながら、展示・発表会を開催します。

簡素ですが、参加グループの普段の活動成果をご覧いただきたいと思いますので、ご近所の方、お誘いあわせの上、ご観覧ください。



＜来館時のお願い＞

- ①来館前に検温し、37.5℃以上は来館をお控えください。
- ②入館時は、マスク着用、消毒用アルコールでの手指消毒をお願いします。
- ③館内での飲食はできません。
- ④各自、防寒対策(館内は定期的な換気を行っており、十分に暖かいとは言えません)してください。

【編集後記】 明けましておめでとうございます。「音痴な人はいません」と丸山先生はお話してくれました。だからこそ、市内にたくさんの合唱団が出来たんだと思いました。

富士見通のアート作品をご覧になりましたか? 今にも踊って出てきそうな作品もありました。それぞれ楽しい作品で、商店街がとても明るくなりました。

これからも、地元に着した取材を続けていきたいと思いました。本年度もよろしくお願いいたします。(小林)